

第3回 博士課程交流セミナー会議議事録

1. 開催日時：2012年9月27日（木） 10：00～11：40頃

2. 出席者：阿部，矢子，加藤，小原

3. 主な議題

- ・変更後のセミナーの日時決定
- ・セミナーのテーマ・キャッチフレーズの決定
- ・講演内容，当日スケジュール等の検討
- ・講師への依頼状況確認

4. 議題

(1) 前回からの進展

- ・企業からの講師については、「高度経営塾」の先生から紹介してもらえるかもしれない（現在，阿部さんがアプローチ中）
- ・そのほかの講演者への依頼はまだ（セミナーのテーマが決まってから依頼状を送った方がよい）

(2) セミナー日時の決定

- ・2012年11月21日（水）13：30～に決定
（11月19日（月）よりも事前の最終打ち合わせがしやすいという意見があり，上記の日程に決定）

(3) セミナーのテーマ・キャッチフレーズ

- ・キャッチフレーズ（案）
 これからの「博士」の話をしよう ～「博士」からはじまる未来～
- ・wikiに挙げてもらった案から作成
- ・異なる経歴を持つ講師の方々にこれまでの経験談（功績や立ち向かってきた困難など）を踏まえて，それぞれの目線で「博士」というものについて語っていただき，博士のこれから（未来）について議論し合える場にしたい
- ・もう少しテーマ・セミナーの趣旨について詰める必要があるかもしれない

(4) 講師の講演時間について

- ・当初は1人60分の予定だったが，60分だと話し手・聞き手双方にとって少々大変（人数が4人となると特に）
- ・1人30分程度が良いのではないかと（10分程度の時間超過を許容）

- ・講演時間を短くした分、パネルディスカッションの時間を長く取った方が良い（講演時間が長引いたとしても柔軟に対応可能）
- ・各講演での質疑応答をなしにして、パネルディスカッションでまとめて質疑を行うという案もあった

(5) 講演者・講演テーマについて

話してもらう内容（案）

- ・田中先生（電通専攻，安藤研・助教）
「女性から見た博士について，海外経験談」
 - ・内田先生（金研，WPI，斉藤研・助教）
「研究について，夢・希望の見つけ方，困難の解決法」
 - ・企業からの講師
「大学と企業の研究の違い，博士は必要とされているのか」
 - ・榎木さん（近大医学部，「博士漂流時代」著者）
「博士の今後，社会においてどんな活躍の場があるか」
-
- ・日程が変更になり，NEDOの安井さんに再び講演可能かどうかを聞いてみるのもあり（矢子さんが確認）
 - ・詳しい内容は，セミナーのテーマを踏まえつつ，各依頼人の聞きたいことを依頼すれば良い

(6) ポスターデザイン

- ・簡単なポスターデザイン案を作成し，詳細は印刷会社にお問い合わせする？

5. 次回の話し合い

- ・9月28日（金） 10:00～ 中央食堂にて
- ・本日の話し合いについての再確認を行い，学生実行委員間の意思統一
- ・セミナーのテーマ・キャッチフレーズ，講演内容の最終決定
- ・講演者への依頼作業の開始について